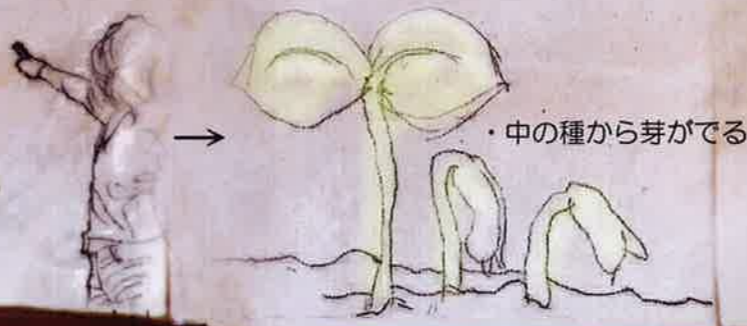
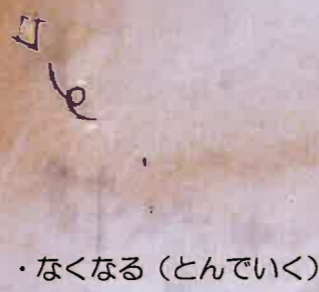
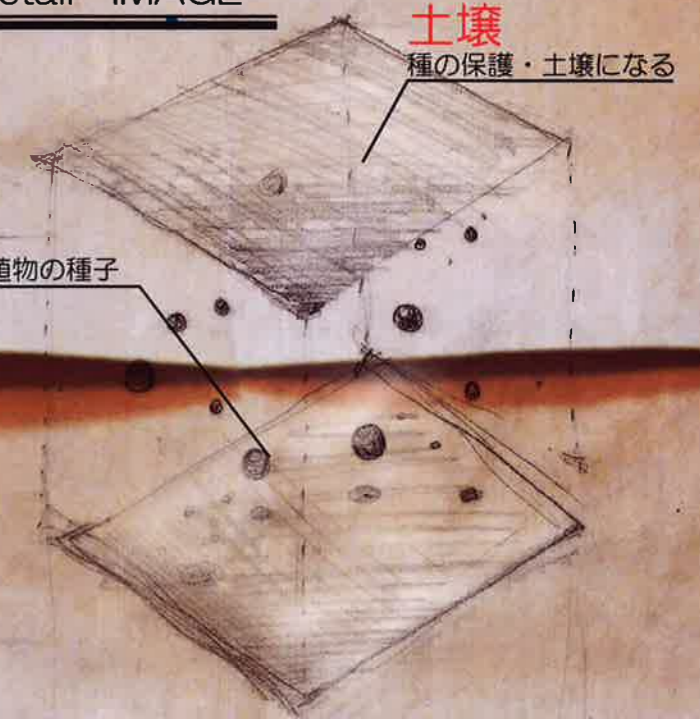


■ Action IMAGE



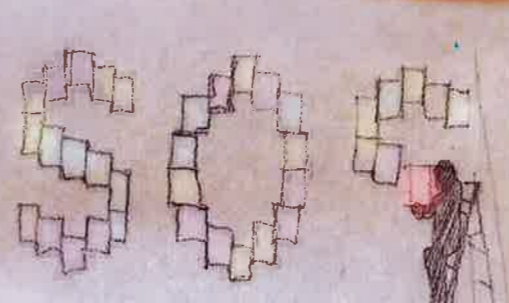
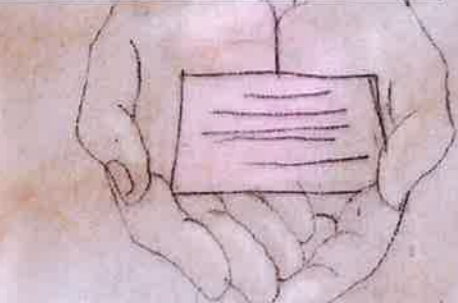
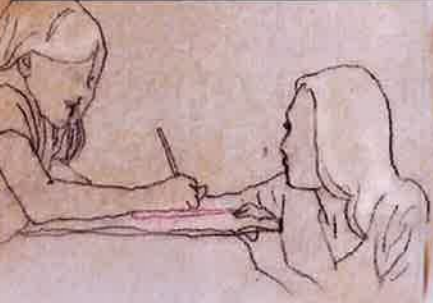
■ Detail IMAGE

種
地域の植物の種子

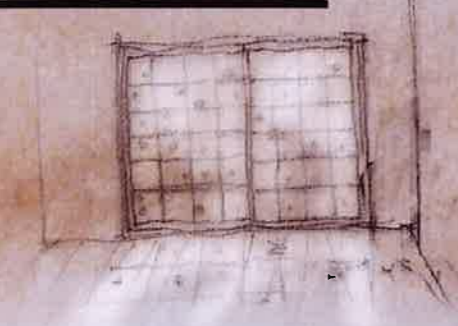
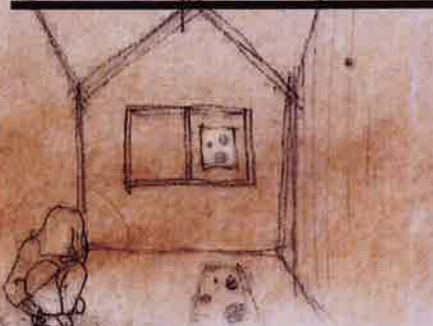


粘着
ふせん状でどこにでも貼れる。

■ Communicate IMAGE — 充実した生活のために —



■ Shade IMAGE — 均質な仮設住宅のために —



■ Memory IMAGE — 記憶の継承 —



Memory Note

天災は、すべてを奪う。思い出も。
物質としての支援は、すでに充実しているように思える。

しかし、狭い均質な住空間に住むことや傷ついた心についてのケアは、この先になりがちである。
そこで、種の封入された ふせんシートを提案したい。

このシートは、
被災した直後は、コミュニケーションツール、住空間の充実化のために。
復興後は、シートの中から種が発芽し 「記憶の継承」としての役割を果たす。

たとえ、復興したとしても 細かなディテールを見れば被災者にとっては別物だろう。
それは、被災前のレプリカである。
復興前と同じものは、構造物ではなく 植物でしか再現できないのではないだろうか。
天災の前と後、現在と過去が このシートによって出会うことを意図している。